

平成21年9月11日

1 湯沢町防災計画の見直しと総合防災訓練について

①湯沢町防災計画の見直し
 繰越事業として、9月末までに仕上げる予定であったが、思うように進んでいない。委託業者から原案が提出されているが、内容のチェックが進まず、9月末の完成は難しい。計画がまとまってから新潟県との協議に、2ヶ月程度要するので平成21年度末までかかるという説明があった。

②湯沢町総合防災訓練

第1想定を9月13日午前7時頃、神立地区を中心にマグニチュード6.5の直下型大地震の発生、第2想定を午前9時大規模な余震(震度5)が発生したとして、午前7時から12時まで旧湯沢高校で湯沢町総合防災訓練を実施する。陸上自衛隊(高田駐屯地)第2普通連隊、新潟県消防防災航空隊も参加し中越大地震、中越沖地震の経験を取り入れた13項目の訓練を行う。委員からは、この総合防災訓練に対する一般市民の係わり等についての質疑があった。

2 童画のまちづくり検討

委員会の展開について
 前回の委員会以後進展は

無いが、今後は情報を提供しながらの会議にしたい。町観光協会を通して、JRが駅中のコンコース改修に併せて童画作品を展示したいという話があり、条件が整えば対応したいという説明があった。委員会では、駅中の展示は他でやっている部分展示であればよいが、美術館的なもの

厚生福祉常任委員会報告

委員長 佐藤 守 正

開会中の委員会審査

平成21年9月11日

●議案第57号

○湯沢町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

■審査の結果

「全員賛成で可決すべきものと決定」

5月22日に健康保険法施行令が改正され、出産育児一時金の支給額を、本年10月1日から平成23年3月31日までの暫定措置として、現行35万円を4万円引き上げて39万円とするもの。暫定措置なので付則の改定で対応した。暫定措置が終わる2年後には、何らかの措置がとられると思われる。

のになると観光客が街中に出ることで地域の活性化が図れるという原点が崩れてしまう。湯沢駅の展開が観光客を取り込んでしまうという問題が指摘され、地域からクレームもある。一極集中にならないように、対応には充分注意をして欲しい等の意見が出された。

主な質疑

◎：出産に伴う事故に対する保険料が3万円かかるはずだが、それはどうなるのか。

▲：保険に対応した医療機関で出産する場合の一時金は3万円が加算されて42万円が支給される。

●議案第60号

○国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について

■審査の結果

「全員賛成で可決すべきものと決定」

歳入歳出予算にそれぞれ75万3千円を追加するもの。主要なものは、介護従事者処遇改善臨時特例交付金96

主な質疑

◎：介護従事者処遇改善臨時特例交付金とは何か。

▲：国保税と一緒集める介護納付金あまり膨らまないようにと、国からおりてきた交付金である。

◎：今年国保税のアップがあったが、そのことについての苦情はどれくらいあったか。

▲：税務課にいくらか電話の苦情はあったが、心配していたほどの数ではなかった。

●議案第61号

○老人保健特別会計補正予算(第1号)について

■審査の結果

「全員賛成で可決すべきものと決定」

歳入歳出予算からそれぞれ660万6千円を減ずるもの。これは精算分の予算であり、医療費の支払いも少ないことから、当初予算を減額するものである。

主な質疑

◎：制度が終わって二年以上になるのに、まだ会計が続

くのはなぜか。
 ▲：精算漏れがまだ残っているためである。

●議案第62号

○湯沢町介護保険特別会計補正予算(第1号)について

■審査の結果

「全員賛成で可決すべきものと決定」

歳入歳出予算にそれぞれ2千617万7千円を追加する。前年度繰越金が3千856万9千円出たので、準備基金からの繰入金金を1千322万6千円減じ、さらに一般会計へ1千553万6千円を返還し、なおその他の支出の精算後残る828万8千円を基金に積み立てるもの。

主な質疑

特になし。

●議案第65号

○病院事業会計補正予算(第1号)について

■審査の結果

「全員賛成で可決すべきものと決定」

職員給与のうち期末手当について支給期ごとに0.2月分を削減することに伴い、給与費を9万8千円削減するもの。

主な質疑

特になし。